

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【公開番号】特開2009-165139(P2009-165139A)

【公開日】平成21年7月23日(2009.7.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-029

【出願番号】特願2009-23204(P2009-23204)

【国際特許分類】

H 04 H 60/18 (2008.01)

H 04 N 7/173 (2006.01)

H 04 H 60/23 (2008.01)

【F I】

H 04 H 60/18

H 04 N 7/173 6 3 0

H 04 H 60/23

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月14日(2009.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】映像情報受信装置及び映像情報受信方法

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記課題を解決するために、本発明の一実施の態様は、例えば特許請求の範囲に記載された技術的思想を用いる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

圧縮映像情報と前記圧縮映像情報の複製に関する複製情報とを含む信号を受信して、外部へ出力する映像情報受信装置において、

前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を受信する受信手段と、

受信した前記圧縮映像情報を復号する復号手段と、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をアナログ信号として出力する第1の出力手段と、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をデジタル信号として出力する第2の出力手段と、

前記圧縮映像情報をデジタル信号として出力する第3の出力手段と、

受信した前記複製情報によって前記第1の出力手段と前記第2の出力手段と第3の出力

手段とを制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、前記複製情報によって前記映像情報の複製が制限されているときに、

前記第1の出力手段から出力するアナログ信号を解像度制限して出力し、

前記第2の出力手段から出力するデジタル信号を、前記出力手段に接続された機器が保護機能に対応している場合に暗号化によって保護を行って出力し、または、前記出力手段に接続された機器が保護機能に対応していない場合に解像度制限して出力し、

前記第3の出力手段から出力するデジタル信号を、前記出力手段に接続された機器が保護機能に対応している場合に保護を行って出力することを特徴とする映像情報受信装置。

**【請求項2】**

圧縮映像情報と前記圧縮映像情報の複製に関する複製情報とを含む信号を受信して、外部へ出力する映像情報受信方法において、

前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を受信し、

受信した前記圧縮映像情報を復号し、

前記複製情報によって復号した映像情報の複製が制限されているときに、

前記復号した映像情報をアナログ信号として出力する際には解像度制限して出力し、

前記復号した映像情報をデジタル信号として出力する際には、出力先の機器が保護機能に対応している場合に前記デジタル信号を暗号化によって保護を行って出力し、または、出力先の機器が保護機能に対応していない場合に解像度制限して出力し、

前記受信した圧縮映像情報をデジタル信号として出力する際には、出力先の機器が保護機能に対応している場合に保護を行って出力することを特徴とする映像情報受信方法。